

# 光ファイバカッタのメンテナンス方法

## 住友電工製

### 清掃箇所と方法 刃・クランプ・枕の清掃

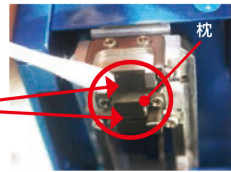
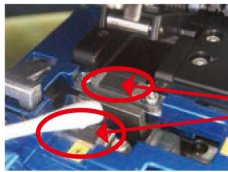
- 光ファイバカッタの特性を維持するため、毎日使用前後に清掃することを推奨します。
- エチルアルコールを浸した綿棒でクランプ、枕（共に黒いゴム）の表面に付いたゴミおよびファイバ屑をきれいに拭き取ります。



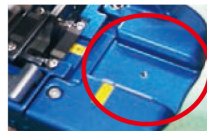
エチルアルコールを浸した綿棒で切断刃のエッジ部に付いたゴミおよびファイバ屑をきれいに拭き取ります。



**注意!** ※印箇所のカタホルダー上部にはグリースが塗布されていますので清掃しない様をお願いします。



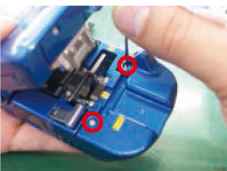
- 添付のブラシでホルダステージ部に付着しているゴミおよびファイバ屑をきれいに拭き取ります。



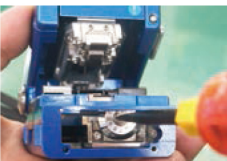
**POINT** クランプ、枕部にゴミおよびファイバ屑を残した状態で保管しますとゴム部の劣化による切断不能および切断特性の異常原因になりますのでご注意ください。

### 切断刃位置調整（回転）手順

清掃しても正常に切断できない場合は、以下の手順で新しい切断位置に切り替えてください。



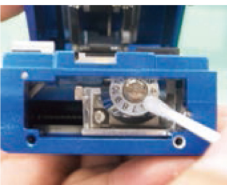
- 添付の六角レンチを使用してホルダステージの2箇所のネジ（左図赤丸位置）を外します。



- ホルダステージと底ケースを矢印方向に本体から外します。

- マイナスドライバを使い切断刃を止めているネジを緩めます。

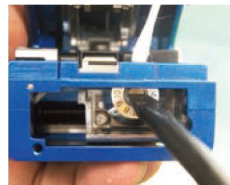
**注意!** ネジは緩めるだけです。外さないでください。



- 綿棒を使い切断刃側面を押さえながら回転させます。

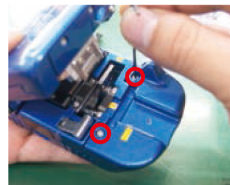
**POINT** 切断刃は12目盛りが付いています。回転は1目盛り単位を目処に行ってください。

**注意!** 切断刃の先端は精密に仕上がっています。取扱い時に切断面先端に触れないようにご注意ください。



- 切断刃の上部側を綿棒（柔らかい物）で押しながら、マイナスドライバを使い切断刃を止めているネジを締めてください。

**注意!** ネジを締める時は、ドライバを滑らせて切断刃を傷つけない様に注意してください。



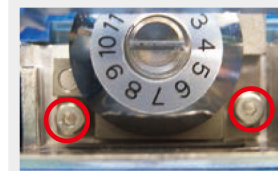
- ホルダステージと底ケースを矢印方向に取り付けてください。

- ホルダステージの2箇所のネジ（左図赤丸位置）を締め付ける。

- ファイバを切断して、切断状態および切断面の特性を確認します。

切断状態および切断面の特性が悪い時は

- ①～⑧の作業を繰り返してください。



**注意!** 左写真の赤丸箇所のネジは絶対に触らないようにご注意ください。切断刃の高さが変動して、切断特性に影響致します。間違えて触って切断刃高さが変動した時は、NTTRECに機器交換をご依頼ください。

※FC-7M-Fの場合で、製品によって詳細は異なります。